

報道関係各位

矢代田小学校6年生がもち麦商品の販売活動を実践

—秋葉区の有名店とコラボ！和菓子と洋菓子の二つの味を堪能しながら健康増進!!—

矢代田小学校の6年生（35名）が、「食と農のわくわくSDGs学習」の中で、秋葉区のブランド商品であるもち麦を使った商品（もち麦のドーナツと、どら焼き）の販売活動をします。道の駅たがみでの販売活動は初めて実施します。

つきましては、こどもたちの取組の取材及び広報にご協力くださいますようお願い申し上げます。

【学習の概要】

日時：令和8年2月4日（水） 午前10時15分～11時40分

会場：道の駅たがみ（新潟県南蒲原郡田上町原ヶ崎新田3072-1）

内容：矢代田小学校6年生によるもち麦を使った商品の販売活動

- ・もちーなつ（サンカントピュール様）
- ・もち麦どら焼き（御菓子司羽入様）



【学習の背景】

秋葉区民は、8区の中で最も血糖値が高いという健康問題を抱えており、秋葉区では健康食材としてのもち麦に注目してきました。もち麦は食物繊維を多く含み、腸の働きを整えて便秘になりにくくします。食事で摂り過ぎると体のためにならない脂質などを体の外に出す働きもします。

こどもたちは、これまでもち麦の圃場を見学したり、秋葉区産業振興課の方の話を聞いたりしながら学習を深め、地域のまつりで販売活動を実践しました。

今回、秋葉区民以外の方にももち麦のよさを知ってほしいと考え、2回目の販売活動に取り組みます。広報活動にも力を入れ、Webデザイナーの方からもポスター作りも学んできました。

※食と農のわくわくSDGs学習の詳細については以下URLまたは右二次元コード参照

https://www.city.niigata.lg.jp/business/shoku_hana/nougyo/sdgsgakushuu/index.html



お問い合わせ：新潟市立矢代田小学校

Tel：0250-38-2233 担当：教頭 梅津祐介